

クイズの解答とともに寄せられた “みんなの声”

みんなの町議会を見ていてと議員さんがそれぞれの分野で苦労なさっている事よくわかります。感謝するとともにこれからの神石高原町がますますよくなるよう祈っています。

(88才・女性)

火災等緊急時放送の場所も少しはつきりわかるように出来ないものでしょうか。(番地ではわからなく)

(62才・男性)

みんなの声で13才の寄せられた意見がありました。神石もまだまだ青い芽が育っているなって感心致しました。この若い芽をいかに大切に育てるか私達人間のこれからの仕事だと思いました。まずはありがとうございます！

(56才・女性)

議会広報コンクール最優秀賞受賞されました事大変おめでとうございます。議会便りをゆっくり活字を読むのも楽しみの時間です。今後の活躍をお祈りします。

(74才・女性)



神石小学校運動会

議会広報コンクールで最優秀賞を受賞おめでとうございます。今後のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

(78才・女性)

一円玉募金で支え愛

油木小学校児童会

どげんやう支援の心を！

油木小学校児童会は全児童に呼びかけ、6月19日と20日の2日間、「一円玉募金」を行いました。一円玉でずしりと重い募金箱には、多くの人の真心がいっぱい詰まっています。
寄せられた真心の募金と激励の文集は、備後地区シルバー連合会を代表して岩手県大槌町を激励訪問した神石高原町シルバー人材センター逸見博志顧問と加村茂樹理事長に託され、大槌町佐々木彰副町長らに手渡されました。



シルバー人材センター加村理事長（前列右）と逸見顧問（前列左）ら一行（大槌町役場）

一人でも多くの支援を！

児童会長の馬屋原孝郎君（6年）と、副会長の中尾一君（6年）は次のように語っていました。
○未だに行方不明の人や避難所暮らしなど困っている人が多いので、東北の人たちにもっと支援を届けられたらと思っています。
○みんなの協力がなくとも多くの支援を届けられないから、一人でも多くの人の真心の支援を届けるために一円玉だけの募金にしました。
※被災者への支援を呼びかける油木小学校児童の真心の輪が、さらに大きく広がることを期待しています。



一円玉募金を呼びかける油木小学校児童たち

議会基本条例制定をめざし

議会改革推進特別委員会は、第5回特別委員会を7月5日に開催し、前回に引き続き、神石高原町議会基本条例（素案）を基に審議・検討しました。
◇ 「議会基本条例」とは、議会運営の基本ルールを定めたもので、町民の負託にこたえ、より開かれた神石高原町議会をめざすものです。
9月定例会での制定をめざし、全議員による特別委員会において集中的に審議・検討中であります。

第13回 議会クイズ 正解・当選者

第13回クイズ当選者

- | | | |
|------|----|------|
| 神石地区 | 中山 | 賀代さん |
| 神石地区 | 細川 | 信洋さん |
| 三和地区 | 川崎 | 博文さん |
| 三和地区 | 山本 | 澄子さん |
| 豊松地区 | 下川 | 公恵さん |

(順不同)

- ① 96
② 4
③ 雇用創出
④ 農地確保
⑤ うえの
多数のご応募頂きありがとうございました。正解者多数により抽選の結果、次の方々が当選され、1000円分のやまなみ商品券を送りました。